

デザインコード「美の基準」制定32年を経て

「真鶴町における地域資産の活用とまちづくり」シンポジウム

主 催：日本建築学会関東支部神奈川支所

共 催：日本建築学会 関東支部

後 援（予定）：神奈川建築士会

神奈川事務所協会

日本建築家協会神奈川地域会

趣旨

真鶴町は1993年、全国に先駆けて「美の基準（デザインコード）」を制定し、自然と建築、そして暮らしが調和するまちづくりを、行政ではなく住民の主体的な取り組みによって進めてきました。「美の基準」は、町民が“何を美しいと感じるのか”を語り合い、その感性の共有を通じて地域の景観と文化を守ろうとする、真鶴独自の理念です。

制定から32年を迎えた今、社会状況や生活様式の変化にともない、地域が抱える課題も多様化しています。本シンポジウムでは、「美の基準」をあらためて読み解きながら、現状の課題と向き合い、真鶴町の地域資産をこれからどのように継承・活用していくべきかを、多角的に議論します。

日時

2026年2月21日（土）13:00～

*当日10:00～12:00 シンポジウム前に真鶴まち歩きコースを用意しています。

参加希望者は10:00に「真鶴駅改札出口前」に集合していただくようお願いいたします。（参加無料）

会場

真鶴地域情報センター（神奈川県足柄下郡真鶴町真鶴433-1）

スケジュール（※タイムスケジュールは変更になることがあります）。

シンポジウムの部

13:00～13:10 挨拶・主旨説明

13:10～14:10 講演「美の基準に魅せられて～向き合い続けた25年～」ト部直也氏
休憩

14:20～15:00 対談 司会 国吉直行（都市デザイナー・都市プランナー）

登壇 多田英高（真鶴町 都市計画課長）

川口 瞬（真鶴出版）

來住友美（真鶴出版）

ト部直也（真鶴町 市民）

野村和宣（神奈川大学 教授・集落町並みWalker YouTuber）

設計競技提案の部

15:10～16:00 各チーム発表（表6分）

16:00～17:00 審査講評・表彰
閉会

シンポジウム参加費 無料

参加申し込み・問い合わせ先

日本建築学会関東支部 神奈川支所 第26回提案競技係
〒231-0011
横浜市中区太田町2-22
神奈川県建設会館5階 神奈川県建築士会内 担当：柴田
TEL：045-201-1284
FAX：045-201-0784
E-mail：info@kanagawa-kentikusikai.com

シンポジウム開催前に設計競技敷地説明会を兼ねた、
現地「まち歩き」視察を開催いたします。

対象となる真鶴町の状況を真鶴町の条例である「美の基準」デザインコードを巡って読み解くことを目的としたまち歩きです。

日時：2026年1月24日(土)開催

集合場所：真鶴駅下車 真鶴出版（神奈川県足柄下郡真鶴町岩217）

受付時間：12:40～

13:00～14:00 講師レクチャー+質疑応答

14:00～16:30 町歩き

16:40 解散

講師：真鶴出版 來住 友美氏

*当日受付にて、「まち歩き MAP」や資料を配布します。

*参加費：まち歩き参加（資料）代 3,300円（学生は無料）

参加申し込み・問い合わせ先

日本建築学会関東支部 神奈川支所 「真鶴町まち歩き」視察係
〒231-0011 横浜市中区太田町2-22
神奈川県建設会館5階 神奈川県建築士会内 担当：柴田 TEL：045-201-1284
E-mail：info@kanagawa-kentikusikai.com